

丘の上の学舎

～若い芽・強い木・愛の花～



令和8年3月13日

「やさしい光 身に受けて」

石橋 善仁

春の光に包まれ、今年も卒業生が巣立つ季節となりました。本校での日々を振り返ると、児童生徒の皆さんが互いに励まし合いながら前向きに進む姿が思い出されます。また、多くの人々を魅了したミラノ・コルティナ2026オリンピックのように、皆さん一人ひとりの努力が“価値ある軌跡”として輝いていました。



学校行事を通して、卒業生の皆さんが見せてくれたあきらめない姿勢、思いやり、挑戦する心は大きな希望です。新しい環境でも、自分らしく胸を張って歩んでください。

そして在校生の皆さん。先輩方の姿から学んだことを、これからの学校生活に活かしてください。小さな一歩でも丁寧に積み重ねていくことで、確かな成長につながっていきます。皆さんの前向きな取組が、学校全体をより温かい場所にしてけると信じています。

保護者の皆さまには、日頃の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

卒業生と在校生の未来に、やさしい光が降りそそぎますように。



今日の輝き face 一小学部卒業生一



タブレットで文字を入力し、長い文章が書けるようになりました。



毎日、車椅子から椅子に移乗したり、歩行器で歩いたりするのを頑張りました。



左手のタッチでYes、右手のタッチでNoを伝えることが上手になりました。



授業が始まると、まだ遊びたい気持ちを切り替えてすぐに学習ができるようになりました。



先生たちと話すとき、丁寧な言葉を使って話すことを頑張りました。



どのような場面でも、自分の意見が言えるようになりました。



立ったまま靴を履くのが上手になりました。

今日の輝き face 一小中学部訪問教育卒業生一



笑顔や(楽しくて・びっくりして・気になって)視線を向けることで気持ちを表現しました



スクーリングや修学旅行で、友達との楽しい思い出がたくさんできました。

修学旅行では、友達と大村方面へ行き、多くの体験ができました。



視線で選んだり、指を動かしたり、声を出したりして気持ちを伝えました。



ボタンはめが上手になりました。周囲の人に依頼や報告ができるようになりました。



一人であぐら座位を保持する時間が伸びました。笑顔でのコミュニケーションを楽しみました。



元気な返事と手元を見ながら操作することが更に上手になりました。



生徒会長として挨拶や集会の準備に責任をもって役割を果たしました。



友達や先生と目を合わせ、笑顔でコミュニケーションを楽しむことが増えました。



周囲の人とのトークを楽しみました。委員会活動や文化祭などで、大きな声で発表できました。



何事にも意欲的に取り組み、生徒会副会長として責任をもって役割を果たしました。



時間をみながら行動できるようになりました。ユーモアを交えて周囲の人と関われるようになりました。



初めてのことに自分から挑戦できました。寄宿舎に入って身の回りのことができるようになりました。